

2018年4月23日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

千葉県警察との『サイバーセキュリティパートナーシップ協定』締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、深刻化・複雑化するサイバー空間での脅威に対し、情報発信・訓練等を通して、中小企業のサイバーセキュリティ対応力の向上に貢献するため、千葉県警察（本部長：永井 達也）と、『サイバーセキュリティパートナーシップ協定』を4月23日に締結したことをお知らせいたします。

1. 背景・経緯

- ・千葉県警察は、深刻化するサイバー空間の脅威に対処するため、県内の重要な経済基盤となる中小企業への先制的なサイバーセキュリティ対策を講じていくことを目指した、産学官連携によるパートナーシップ協定を締結しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、近年の深刻化するサイバー空間の脅威に対して、本業である保険を通して、対処策等さまざまなノウハウを蓄積してきました。
- ・保険会社ならではのノウハウを活かし、本協定への参画を通して、安心・安全な地域社会の実現に貢献するため、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

協定参画機関が相互に連携してサイバーセキュリティ対策の強化を支援し、サイバー空間の脅威の低減を実現することを目的とします。

3. 協定の主な連携項目

- (1) 各事業者のサイバーセキュリティ意識の向上を目指した広報啓発活動の推進
- (2) サイバーセキュリティに関する情報共有体制の構築
- (3) サイバーセキュリティに関する相談体制の構築
- (4) サイバーセキュリティ事案発生時の相互連携による対処の推進

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、本協定を通じて、地域経済の発展、安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

以上